

■米国：連邦上院議会で GHG 削減 2020 年 20%案が公表

上院議会では 2009 年 9 月 30 日、環境公共事業委員会のボクサー委員長（民主党、カリフォルニア州）が外交委員会のケリー委員長（民主党、マサチューセッツ州）と共同で作成した気候変動法案（Clean Energy Jobs and American Power Act）が公表された。2020 年削減目標は 2005 年比 20%減であり、2009 年 6 月に可決された下院案の同年比 17%減よりもやや厳しい目標となっている。排出枠の割当方法については明示されておらず、10 月中旬以降に予定されている環境公共事業委員会の審議過程で修正条項として盛り込まれる見込みである。